とうこう後援会だより

〒323-0104
下野市中川島７
吉田東小学校後援会
TEL 48-5007
FAX 48-5017
第２号
Ｈ３０、１２、１５、発行

「児童表彰」

十月二十六日に、「下野市児童表彰式」が行われました。これは、下野市の児童一人一人の良さを見出して表彰することにより、自信と誇りを持たせ、健全な心身の発達を助長することを目的とするものです。市内全ての小学生が在学中に一度受賞することとなっています。本校では六年生十名表彰されました。「健康賞」「努力賞」「学芸賞」「明朗賞」「親切賞」「体育賞」「友情賞」の七つの賞に対し、広瀬市長様からメダルを、池澤教育長様から表彰状を授与していただきました。後輩の手本となるように行動し、中学生に向かって頑張って欲しいとお話をいただきました。

児童代表の田上愛瑠さんは「諦めないで努力してよかった。今日メダルをいただけたことに家族にも感謝し、卒業までの半年を大切に過ごしていきたいと思います。」と力強くお礼の言葉を述べました。

（メダルのデザインは、本校の卒業生宇賀地洋子さんの作品です。）

吉　東　小　フェスティバル

十一月三日（土）に吉東小フェスティバルが行われました。今年度は、「書道」「バルーンアート」「美術」「シンセサイザー」「茶道」「プログラミング」「琉球空手」「英会話」「お琴」の親子活動、ボランティア感謝の会、さくら合唱団の発表を行いました。最後の振り返りでは、子どもたちが頑張ったことを堂々と発表しました。発表に会場からは惜しみない拍手が送られました。児童作品展とミーティングルームでのＰＴＡバザーも行われました。

児童作品展

書道パフォーマンス

さくら合唱団

ＰＴＡバザー

お琴

シンセサイザー

読み語りボランティア

毎月第二水曜日に「読み語り」をボランティア「らこんて」の方たちにより実施しています。六名の方たちが各学年教室に分かれ、それぞれの学年に応じた本を読んでくださいます。子供たちはお話の世界に引き込まれ、集中して聴いています。

「後援会」について

本校「後援会」の歴史は古く、昭和四十二年三月に結成されました。発足当初の会員数は２２６世帯で年会費は一世帯あたり二百円でした。会則の「目的」には「全会員一体となり、教育の向上発展を期する。」と記されており、改めて地域の皆様の教育に対する関心の高さ、また、本校教育に対する期待の大きさを感じます。

今年で五十一年目を迎えた現在、会員数は４０５世帯となっています。後援会費の活用につきましては、「校内の施設設備の充実」や「学習教材」などに活用させていただいております。

本校では、ＰＴＡ活動の一環として、毎月第三金曜日にアルミ缶の回収を行っています。その収益金は、教材教具や環境の整備などに役立てています。

後援会員の皆様でご協力いただける方がいらっしゃいましたら、ご面倒でも学校までお持ちいただけましたら幸いです。（校舎東側に収集箱）